

FROM EDC知

資料2

(197)日

(J P)

(12) 公表特許公報 (A)

(11)特許出願公表番号

特表2000-500917

(P2000-500917A)

(43)公表日 平成12年1月25日(2000.1.25)

デマコト(参考)

(51)Int.Cl.

H 0 1 J 61/92
65/04

識別記号

F I

H 0 1 J 61/92
65/04

J

Z

審査請求 有 予備審査請求 未請求(全 18 頁)

(21)出願番号 特願平10-544887
 (86)(22)出願日 平成10年3月20日(1998.3.20)
 (85)補正文提出日 平成10年11月19日(1998.11.19)
 (86)国際出願番号 PCT/DE 98/00830
 (87)国際公開番号 WO 98/43278
 (87)国際公開日 平成10年10月1日(1998.10.1)
 (31)優先権主張番号 197 11 893.3
 (32)優先日 平成9年3月21日(1997.3.21)
 (33)優先権主張国 ドイツ(DE)
 (81)指定国 EP(AT, BE, CH, DE, DK, ES, FI, FR, GB, GR, IE, IT, L U, MC, NL, PT, SE), CA, CN, HU, J P, KR, US

(71)出願人 パテントトロイハントーゲゼルシャフト
 フュア エレクトリツシエ グリユーラ
 ンベン ミット ベシユレンクテル ハフ
 ツング
 ドイツ連邦共和国 デー81543 ミユン
 ヘン ヘルアブルンナー シュトラーセ
 1
 (72)発明者 フォルコンマー、フランク
 ドイツ連邦共和国 デー82131 フーヒ
 エンドルフ ノイリーダースシュトラーセ
 18
 (74)代理人 弁理士 山口 康

最終頁に続く

(54)【発明の名称】 平型発光器

(57)【要約】

誘電体で被覆され、放電管(14)の壁に交互に並置されたストリップ状のカソード(12, 15)及びアノード(8, 9a)を備え、隣接するカソード(12; 12, 15)間にそれぞれ付加的なアノード(9b)を備えている、すなわちカソード(12; 12, 15)間にそれぞれアノード対(9)が配置されている平型発光器。カソード(15)はそれぞれ隣接するアノード(8)に対向する鼻状の突出部(28)を備え、この突出部(28)は平型発光器(13)の周辺部(26, 27)の方向に向かって空間的に次第に高密度で設けられる。それに代わり、又は付加的に、各アノード対(9)の間アノードストリップ(9a, 9b)は平型発光器(13)の周辺部(26, 27)の方向に向かって一側で各パートナーストリップ(9b又は9a)の方向に向かって次第に拡張される。この構成によって、平型発光器(13)の平面輝度は周辺部(26, 27, 29, 30)

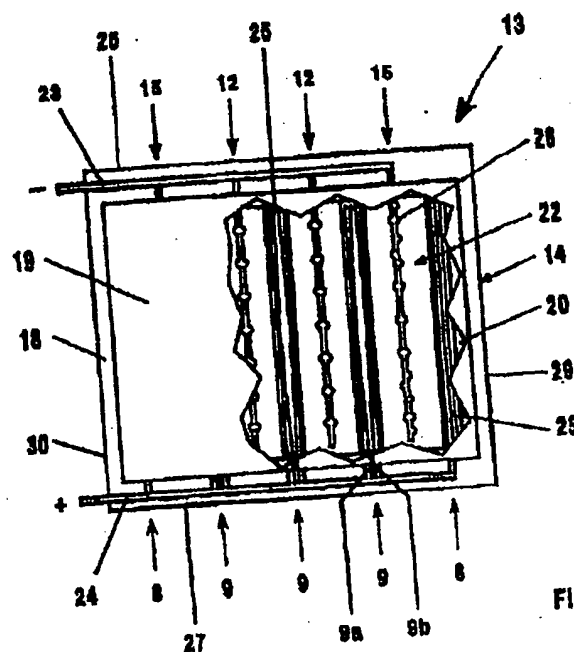


FIG. 3a